

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前大学 所属：経営学部 名前：畑 耕治郎 作成日：2023年12月26日

1. 教育の責任

経営学部の教員として、デジタル社会とテクノロジー、デジタルヘルスケア特講、経営学の扉、情報実践特講、卒業研究、キャリアデザイン I・II を担当している。また、通信教育課程では基礎ゼミナール I・II を担当している。

2. 教育の理念

学生たちに伝えたいことは「情報技術が築く未来に期待感をもってもらうこと」である。特に基礎学習段階の学生においては、情報技術に対して苦手意識を持ってしまわないように体験学習や事例紹介を交えながら情報技術が豊かな社会づくりに不可欠であることを伝えたいと考えている。また、超スマート社会と言われる今日においても、未だ情報技術が及ばないことや解決できないことがあり、さらには情報技術が新たな課題を生み出していることも合わせて学んでほしいと考えている。そのためにも在学中はコンピュータの操作スキルを磨くだけでなく、様々な分野の知識に触れ、幅広い視野をもって情報技術のあり方を考えることができる人材に成長してほしいと願っている。

3. 教育の方法

講義科目においては市販の教科書は用いず、独自に作成した教材を用いて見やすくわかりやすい資料提示を心がけて授業を進行している。授業では単調な講義にならぬようディスカッションを取り入れたり、体験学習、動画を用いた事例紹介などを取り入れながらテーマへの興味関心を促し、理解の向上を図るように努めている。また大人教授業であっても授業時間中には Teams を活用して常に学生の意見に耳を傾けるように努めている。一方、演習科目においては、学生によってスキル修得にかかる時間が大きく異なるため、授業中は机間巡視をして学習のフォローを行い、さらには授業はすべて録画し復習の際や欠席時に視聴できるように工夫している。

4. 教育の成果

いずれの授業もわかりやすい資料提示に加え、就職した後も役立つ実践的な情報を織り交ぜながら講義に努めたこともあり、授業アンケートでは比較的高い評価を得ることができた。

5. 改善への努力と今後の目標

情報技術が築く未来に期待感をもってもらえるように自らデジタル技術を活用した教育を追求しながら学生の心に火をともし授業を目指したい。

【添付資料】

